

於 二宮町教育委員会事務局

平成22年10月29日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1. 開会時間 午前 午後 4時 00分

2. 閉会時間 午前 午後 5時 22分

3. 委員長名 武 井 健 一

4. 署名委員

5. 出席委員

議席番号	出欠席	氏名
1	○	武 井 健 一
2	○	井 出 真 理 子
3	○	秋 山 俊 洋
4	○	飯 塚 富 美
5	○	内 海 博 治

6. 出席者氏名 教育次長 長尾秀美
教育総務課長 大野勝人
生涯学習課長 茅沼義文
教育総務課指導班主幹 和田智司
教育総務課指導班主幹 高橋操
教育総務課教育総務班副主幹 松本幸生
教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

7. 傍聴者 なし

8. 調製者 教育総務課教育総務班副主幹 三浦牧子

平成 22 年度 10 月教育委員会定例会会議録

日時：平成 22 年 10 月 29 日（金）

午後 4 時 00 分より

場所：二宮町役場 第一会議室

— 開会宣言 —

（委員長）平成 22 年度 10 月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

秋山委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）10 月事務報告を行う。

（教育次長）政策会議報告を行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について説明する。

- （委員長）政策会議の結果（2）の、市町村の広域連携に関連する権限委譲できる事務が 187 あるようですが、教育委員会関係事務の数字ですか。
- （教育次長）全体の数字です。市町村への事務委譲について、財源や人的な確保をどうするかが問題として上がっています。
- （委員長）来年度は今までどおりの予算の組み方になりますか。
- （教育次長）今までどおりです。
- （秋山委員）町民大学は、内容がバラエティーにとんでいます。年齢の高齢化のことについてお話がありましたが、それは指導者の年齢でしょうか、それとも参加者でしょうか。
- （教育長）町民大学では、計画を立てる中で、何を行うか、その講師はどうするかということを決めていきますが、講師の年齢層が次に続く人に入れ替わるようにしていかないと、高齢化して行って続かなくなっていくことを危惧しています。
- （秋山委員）町民大学の計画を立ててプログラムを決めていくのは、ボランティアの方々でしょうか。
- （生涯学習課長）町民大学のしくみについてご説明します。まず内容の項目を立てます。講師については、町が探し、少ない予算ではありますがその中で講座を開催します。その後講座の参加者で自主グループができ、そのグループから次の講師がでます。そのような循環で、住民自らの力で、町民大学が成り立っています。参加者はたくさんいますが、若い方が少なく、定年を過ぎてその後参加される方が多いです。若返りを図るようにしたいのですが、なかなか難しいです。

— 付議事項 —

議案第 14 号 平成 22 年度二宮町教育委員会表彰被表彰者の選考について

(教育総務課長) 議案第 14 号 平成 22 年度二宮町教育委員会表彰被表彰者の選考について説明。

- (秋山委員) 被表彰者の選考について、条件を満たしているのに、全員よろしいのではないのでしょうか。

(委員長) 各委員にこの件について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

議案第 15 号 平成 22 年度二宮町教育長表彰被表彰者の選考について

(教育総務課長) 議案第 15 号 平成 22 年度二宮町教育長表彰被表彰者の選考について説明。

- (委員長) 今までに 2 年連続の表彰となった事例はありますか。
- (教育総務課長) 今までに事例はなく、規定もありません。
- (井出委員) その年々で選考するので表彰対象者としてよいと思います。
- (委員長) ががんばっている結果の表彰ですので、表彰対象でよいと思います。高校生まで対象ですか。
- (教育総務課長) 高校 3 年生までが対象です。
- (秋山委員) 基準を満たしていて、毎年の成績だと思いますので、表彰してよいと思います。委員会表彰か教育長表彰かはどのように決まっていますか。
- (教育総務課副主幹) 要綱の中で、教育委員会表彰は、小中学校の児童生徒が対象で、教育長表彰は、小中高生が対象となっています。成績の要件では、教育委員会表彰が県大会 3 位以上、関東ブロック大会以上の出場の成績で、教育長表彰は県大会以上の大会で入賞となっています。
- (委員長) 公立と私立というのがありますか。
- (教育次長) 教育長表彰では、私学の場合対象になります。
- (委員長) 体育スポーツの表彰の対象者は、わかりやすいのですが、芸術関係のコンクールについて、どのコンクールが表彰対象になるかというのは、どのように決まっているのですか。
- (教育総務課副主幹) 教育委員会表彰要綱の第 3 条に、ただし、公的機関の主催によるものとするあり、任意団体、NPO 団体等は対象になりません。

(委員長) 各委員にこの件について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

議案第 16 号 平成 23 年度二宮町公立学校教職員人事異動方針 (案) について

(教育次長) 議案第 16 号 平成 23 年度二宮町公立学校教職員人事異動方針 (案) について説明。

- (秋山委員) 教職員の人事異動方針 (案) は、毎年出ているものですね。去年と変更はありません。

すか。

- （教育次長）毎年出しているもので、去年と変わりはありません。
- （委員長）年ごとに確認するということですね。
- （教育次長）そうです。
- （秋山委員）内容が変わったことはありますか。
- （教育長）ほとんど変わりません。この内容ですべて含まれるものです。

（委員長）各委員にこの件について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

— 報告・協議事項 —

（1）平成 23 年度予算編成方針について

（教育次長）平成 23 年度予算編成方針について説明。

- （井出委員）財源が確保できるとよいのですか。
- （教育次長）予算については、現状が厳しいため、優先順位をつけて取り組んでまいります。
- （委員長）学校を今日も見学させていただきましたが、学校は扇風機の要望をしています。
教育の場を生かし、楽しんで教員もいろいろ工夫することが大切ではないでしょうか。テレビなどに出ているでんじろう先生もそうですが、実際に実験などを通して、科学の力を利用すればできることをいろいろ見せています。例えば、校庭に水の道ができるのには理由があります。科学や自然の力について、教員が率先して授業に取り入れたりして実践し、自然と共存することの大切さを教える、教員が実践の中で生かせるようにやる気になればできると思います。
- （教育長）大賛成です。
- （委員長）昔からの知恵で、ヨシズを利用したり、屋上や壁面を緑化したりするなど工夫すれば節電にもなります。理科の教員だけでなく、歴史の教員も、例えば昔からの風習や知恵で、工夫をしていることがあったよということで、教員の有志でプロジェクトを作り、実践してみてもどうでしょうか。電気がない時代から湿気に対する工夫などをして生活改善してきていることがあります。打ち水や噴霧器は、気化熱を利用しているもので、1度下がったね、ということをごひ体感してほしいと思います。学校の中で出きる事を1つでも2つでも実践し、エアコンがなくても工夫して生活できることを実感したり、そういう生きる力が重要だと思います。
- （教育長）教育委員会としては、教室には扇風機で対応できないか考えています。耐震工事等のため、風通しの悪いところから優先的に整備していくよう検討しています。
- （委員長）例えば、菓子袋に入っている乾燥剤をたくさん集めて湿気の多いところで実験してみたりするなど、理科の教員はよく知っていると思います。いろいろな植物と人間のかかわりなど、おじいちゃんおばあちゃんをとおして、生活の知恵を発見するのは大切なことで、二宮ブランドになるかもしれません。話題にもなりますし、ふるさとや歴史に興味を持つきっかけにもなります。
- （井出委員）町には人生豊かな方々がいらっしゃるので、知恵をお借りしてやることなど、テーマをつくって教育委員会で募集などできるのではないのでしょうか。

(2) その他について

(教育総務課副主幹) 平成22年度二宮町教育委員会点検・評価報告書(平成21年度事業分)(案)について説明。

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務課副主幹) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

(委員長) 平成22年度10月定例教育委員会議を終了いたします。

午後 5時22分終了